



第135号

まつの社協だより

平成28年12月発行

編集・発行
社会福祉法人
松野町社会福祉協議会

〒798-2101
北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL (0895) 42-0794
FAX (0895) 20-5311

第5回 福祉のつどい 開催しました。



「福祉のつどい」は、住民のみなさんが気軽に参加し、福祉を身近なものとして感じてもらい、いっしょに考える機会として、毎年度開催しています。

今回は、中村和憲氏（料理研究家/作曲家）より、「命のバトンをつないでいくこと～食卓は幸せをつくる場所～」というテーマでご講演いただきました。「食べ物は“わかちあう”ものであり、食卓は嬉しいこと、つらかったこと等、心も“わかちあう”場所。私たちは一人ひとり命のバトンを受けついで生きています。その命を輝かせるために、お互いが小さな幸せに気づき、小さな“ありがとう”をたくさん見つけ、相手に言葉や行動で伝え、人と人とのつながりを広げていくことが大切」なのですね。



参加者のみなさんと一緒に
つくった
バルーンアーチ



パンの販売
コーナー

健康チェック
・相談
コーナー



ジュニアとジュニアの交流会

福祉学習の取り組みとして、南小学校のみなさんと、社協の生きがい活動目黒地区「ゆきわ会」参加のみなさんとで、毎年交流会をしています。

今回は、おはぎを一緒に作って食べたり、みんなで手をつないで歌を歌ったり楽しい時間を過ごしました。寿ニアのみなさんは、「子ども達のやわらかい手と手をつなぐことができてしあわせ！」と話されていました。

みんなで「しあわせ」を感じ、みんなの心がつながって笑顔になり、あたたかい気持ちでいっぱいになりました。たくさんの人と人がつながると「しあわせ」は大きく深くなっていくのではないのでしょうか。これからも「しあわせづくり」をしていきましょう。



ひだまり赤十字

日本赤十字社愛媛県支部では、高齢者の閉じこもりを防ぎ、健康でいきいきと暮らすことができる環境づくりのため、地域高齢者生活支援活動を実施しています。

今回は、ふれあい・いきいきサロン蕨生地区「にこにこ会」と「コスモスの会」参加のみなさん、松野町赤十字奉仕団のみなさんが参加され、県支部の方から、簡単に組み立てる転倒予防体操を教



えていただいたり、脳トレレクリエーションを楽しみながら交流を深めました。

この活動は、赤十字の目的や事業に賛同していただいた皆様からの社資や寄付金を財源として実施されています。

新役員の紹介

10月に開催されました、理事会・評議員会において、任期満了による役員改選が行なわれ、新しい役員が決まりました。



会長 就任あいさつ

この度、十月十二日の理事会でご推挙を頂き、会長として再任されました上田でございます。副会長ともども、宜しくお願い申し上げます。

近年、社会環境の変化に伴い、福祉ニーズが多様化・複雑化して、地域における新たな支え合いの仕組みづくりが求められております。

本協議会は、身近な地域の福祉拠点として、住民主体の理念に基づき、行政、関係機関などとの協働により、「誰もが安心して、自分らしく生活できる福祉のまちづくり」を目指して、住民の方々と共に活動の指針となる地域福祉活動計画づくりに現在取り組んでおります。様々な活動を通じて、生活支援を主眼とした個別支援、地域支援を展開し、地域の特性にあった地域福祉活動に努めて参る所存です。また、社会福祉法人の制度改革に則した対応を進めているところであります。

今後とも、本協議会の諸活動に対し、あたたかいご支援、ご協力を頂きますことをお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

理事・監事・評議員の紹介

- | | | |
|--|--|--|
| <p>〔理事〕 11名</p> <p>上田 昌彦 (学識経験者)</p> <p>副会長</p> <p>河野 梅香 (学識経験者)</p> <p>堀口 計敬 (議会代表)</p> <p>井上 六廣 (区長代表)</p> <p>森田 位 (教育長)</p> <p>山口 利廣 (隣保館代表)</p> <p>山崎 修 (人権擁護委員代表)</p> <p>高橋久美子 (福祉ボランティア代表)</p> <p>赤松美登里 (保育園長等の経験者)</p> <p>有馬 義幸 (身障者福祉協議会代表)</p> <p>曾根 藤光 (民生児童委員協議会代表)</p> | <p>〔監事〕 2名</p> <p>岡本 弘明 (学識経験者)</p> <p>丸身 和男 (学識経験者)</p> | <p>〔評議員〕 25名</p> <p>加藤 康幸 (議会代表)</p> <p>森田 勝之 (延野々区長)</p> <p>大野 久 (豊岡後区長)</p> <p>毛利 彰男 (豊岡前区長)</p> <p>須田 正文 (富岡区長)</p> <p>岡本 高久 (上家地区長)</p> <p>岡田 春喜 (目黒区長)</p> <p>岡村 俊男 (吉野区長)</p> <p>金谷 孝志 (蕨生区長)</p> <p>西村 泰男 (奥野川区長)</p> <p>土居 偉 (商工会代表)</p> <p>山田 哲 (保護司代表)</p> <p>平野 昌稔 (松野中学校長)</p> <p>谷口 友宏 (小学校長代表)</p> <p>鶴本 好福 (老人クラブ連合会長)</p> <p>山崎 莉子 (行政相談委員)</p> <p>松田 莊一 (えひめ南農協松野支所長)</p> <p>安西 博文 (遺族会会長)</p> <p>藤城 嘉志子 (母子寡婦福祉協議会会長)</p> <p>岡 正司 (NPOまちづくり青年会議所代表)</p> <p>竹内 洋子 (民生委員女性代表)</p> <p>山本 勝 (古城園施設長)</p> <p>上甲力ズ子 (フレンドまつ施設の施設長)</p> <p>平野 富希子 (ライフまつ施設の施設長)</p> <p>久保田 忠 (町民課長)</p> |
|--|--|--|
- (順不同 敬称略) 任期二年 平成三十年十月十一日まで



10月26日、愛媛県老人クラブスポーツ大会が総合運動公園で開催されました。

クロッケー部門では44チームの参加があり、吉野シルバー長生会が準優勝されました。

みなさん、輝いています。おめでとうございます！

松野町社協 訪問介護事業所 紹介

ヘルパーは、在宅介護の中で、ご利用者の思いと共に介護者の気持ちに寄り添う事も大事だと考えています。



ヘルパーの業務には、介護に対する疑問や日頃の悩みを、ご利用者や介護者と一緒に考えていくということも含まれています。

例えば、「じいちゃんのオムツはどうやって換えたらいい？」と言われる介護初心者の方には、オムツ交換を一緒に行ったり、食事面では食べやすい形態(やわらかさや形)、水分摂取量や室温に関する質問も多く聞かれます。

訪問介護サービスを利用される前は、「他人が家に入ることに抵抗があったんやけど、今は、ヘルパーさんに来てもらって、よいよ助からえ。もっと早く利用しとけばよかった。」などという、介護に不安を抱く介護者の方にも、介護サービスを提供することで、介護者だけで抱え込まない環境づくりをしています。

歳末たすけあい運動へのご協力をお願いします！

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンとして、12月1日から1か月間実施されます。ご寄付は、社会的支援を必要とされる方々への福祉活動に役立てられます。

みなさまのご協力をお願いいたします。

